

— 町長メッセージ — 町民の皆様へ

先般、民間の有識者グループが2050年までに若年の女性人口が半減する「消滅可能性自治体」を発表しました。和歌山県内では23自治体が該当するとされ、その中には湯浅町も含まれます。湯浅町の人口は、昭和60（1985）年の国勢調査では約17,000人でしたが、その後は減少を続け、直近の令和6年5月1日現在では10,849人となっています。人口減少、少子高齢化は全国の自治体において共通の課題であり、湯浅町においても、人口減少のスピードを少しでも緩やかにするよう、さまざまな取組を行っているところです。例えば、若い人達が新婚生活を始めるための費用に対する補助金は、湯浅町独自で所得制限を設けずに補助しています。また、昨年度から出産祝い金も大幅に増額しました。このほか、マイホームの購入をサポートする定住促進奨励金や小中学校の給食費無償化

などの子育て支援を行っています。若い人達の定住促進、子育て支援により、住みたい住み続けたいと思うまちづくりを推進し、地域活性化につなげたいと考えています。

また、JR湯浅駅前のおちゃと公園や地域福祉センター横の方津戸コミュニティ広場、さらには湯浅えき蔵町立図書館など世代間交流ができ、あらゆる世代が快適に過ごせる環境も整備しました。

今後も少子化や人口減少対策といった課題に正面から向き合い、豊かに自分らしく住み続けられる地域社会の実現と持続可能なまちづくりに引き続き取り組んでまいりますので、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。（令和6年5月24日）

湯浅町長

上山章善



湯浅えき蔵 図書館

YUASA EKI KURA

LIBRARY

きてみて!

利用案内

- 開館時間：9時～21時
- 休館日：毎月月末の金曜日、年末年始
- お問合せ：湯浅町立図書館 Tel.62-2280



児童書
一般書

新着図書のご案内



THE やんごとなき雑炊

中村倫也／KADOKAWA

中村倫也が“雑炊”を作りながら“雑談”し、その料理過程からイメージーションしてショートエッセイを執筆。斬新かつ簡単な20メニューを掲載。『ダ・ヴィンチ』連載に撮り下ろし・書き下ろしを加え書籍化。

103歳、名言だらけ。な一んちゃって 文藝春秋

弱気の虫を退治しながらしなやかに生きる、哲人おばあちゃんの本、第2弾。これまでの人生経験から得た「自分の心に言い聞かせている言葉たち」を紹介。読者の悩み相談にも答える。『中国新聞』連載に書き下ろしを加え書籍化。



『検証能登半島地震』日経BP

『無間の鐘』高瀬乃一／講談社

『リアル』麻生幾／角川春樹事務所

『-196℃のゆりかご』藤ノ木優／小学館 など

ともだちともる

黒井健／文研出版

【対象：対象：0～5歳】

小さなアマガエルと大きなウシガエルはお互いに、ともだちになりたいと思っていても、なかなか声をかけることができずにいました。だまって、いっしょに夕日を見た次の日、ウシガエルはアマガエルに声をかけ…。



お金の使い方未来を変えよう! 1

童心社

【対象：小学5～6年生】

お金の上手な使い方を知って、世の中を、未来を変えていこう! お金の出入りと、買い物の基本の流れを、マンガやイラストなどを用いてわかりやすく紹介する。

『地面の下には、何があるの?』ユヴァル・ゾマー／河出書房新社

『気持ち伝わるPOPを作ろう』内田剛／ポプラ社

『うさぎになった日』村中李衣／世界文化ブックス

『モンスター・ホテルでめしあがれ』柏葉幸子／小峰書店 など

その他新着図書は、図書館ホームページの「新着資料検索」からご覧いただけます
*おはなし会＆おやこ集いの場（こども向け） 次回は6月8日㊦です! *



えき蔵図書館

公式X (旧Twitter)
(@ ekikuratoshokan)

令和6年6月 18